

学校だより

第7号

R7年11月25日発行

しもはら

文責

校長：森山 泉恵

秋の深まりを感じる季節となりました。今月は、インフルエンザの感染拡大により学校閉鎖や学年閉鎖が続き、子どもたちや保護者の皆様には大変ご心配とご不便をおかけしました。幸い、現在は感染も収束し少しずつ安定した学校生活に戻りつつあります。なお、学習発表会につきましては、安全を第一に考え、翌月への延期といたしました。子どもたちは新しい日程に向けて気持ちを切り替え、準備を進めています。皆様には引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

寒さが一段と厳しくなる時期です。体調管理に十分ご留意いただき、元気に過ごせるよう、学校と家庭・地域が力を合わせてまいりましょう。

花いっぱい運動 ～やさしさあふれる錦が丘の会～

10月31日、本校では恒例の「花いっぱい運動」を実施しました。

この活動は、地域の方々と構成される「やさしさあふれる錦が丘の会」の皆様と一緒に、子どもたちが花を植える行事です。今回は、北門入口にたくさんのパンジーの苗を植えました。「やさしさあふれる錦が丘の会」は、今年廃止された「青少年健全育成会議」の方々が、この活動を残すために新たに立ち上げてくださった団体です。豊かな心の育成や環境美化など、本校のために心を寄せてくださるありがたい存在です。ちなみに、会の名前は美化奉仕委員会の子たちが考えてくれました。

地域の方々と協力しながら一株ずつ丁寧に植える子どもたちの姿はとても頼もしく、笑顔があふれる時間となりました。植えたパンジーは、寒い冬を越え春先まで美しい花を咲き続けます。毎朝登校時にパンジーの成長を見守ることが、子どもたちの楽しみになりそうです。地域と学校が一体となって取り組むこの活動は、子どもたちに「やさしさ」や「協力する心」を育む大切な機会です。

これからも、花いっぱいの下原小学校を目指して、みんなで力を合わせていきます。



体験して伸びる子どもたち

実りの秋は体験の秋。教室での学習と違った体験活動の様子を一部ご紹介します。

10/23・24 4年宿泊学習

鹿沼自然交流体験センターで2日間の宿泊学習を行いました。仲間づくりを中心とした班活動を通して、協力することや規律を守ることの大切さを学びました。途中仲間と揉めることや失敗することもありましたが、それらを乗り越えてやり遂げていく姿が素晴らしかったです。



10/29 3年和菓子づくり

今年も和菓子職人の石川さんをお招きして、3年生の和菓子づくり体験を行いました。家庭教育学級主催行事として役員さんにもたいへんお世話になりました。昔ながらの銅板の焼き機を使い、一人一人がどら焼きづくりに楽しみました。



10/29 5年社会科見学

上三川町の株式会社テイセンテクノに出かけました。オーダーメイドの消防車が製造される過程を見学したり、めったに見ることのできない車両に乗れたりして、貴重な体験ができました。安全を守る仕事や働く人々について、新たな見方・考え方ができました。



10/30 1. 2年校外学習

コジマ 子どもサイエンスパーク（旧子ども総合科学館）へ出かけました。館内の行動は1, 2年生の混合班です。みんなで協力しながら、様々な体験を楽しみました。

